

# 正誤表

「損保ジャパンの現状 2024」の一部に誤りがございました。  
お詫びいたしますとともに以下のとおり訂正いたします。

## ① P82 SDGs の達成に向けて 気候変動対応

### 【誤】

#### ■ 次世代エネルギーのサプライチェーン構築を支援するリスクソリューションシリーズ『SOMPO-ZELO』<sup>※</sup>を始動

当社とSOMPOリスクマネジメント株式会社は、アンモニア燃料船などの周辺技術を含め、水素・アンモニアをはじめとする次世代エネルギーのサプライチェーン構築を支援し、「保険」と「リスクマネジメントコンサルティング」の開発・提供を進め、次世代エネルギーのサプライチェーンの実装と安定的な運用に貢献しています。

本シリーズのもと、2022年4月から国内初となる「アンモニア輸送専用保険」、同年7月には「水素輸送専用保険」を開発し、安定的な次世代エネルギーの供給に寄与しています。

また、2024年6月にGHG排出量(メタン)を衛星画像で解析する技術活用について、環境省および国立環境研究所の協力のもと、実証実験を開始しました。本実証結果を踏まえてGHG検知と連動する補償や排出検知サービスを提供していきます。



※ 『SOMPO-ZERO』の「ZELO」は「Zero carbon × Logistics」の略称です。「ネットゼロ(カーボンニュートラル)」「リスクゼロ」を目指し、「ゼロから設計した(=既成概念にとらわれず設計した)専用のリスクソリューション」を提供することで、次世代エネルギーのサプライチェーン構築および社会実装を支援したいという想いが込められています。

### 【正】

#### ■ 次世代エネルギーのサプライチェーン構築を支援するリスクソリューションシリーズ『SOMPO-ZELO』<sup>※</sup>を始動

当社とSOMPOリスクマネジメント株式会社は、アンモニア燃料船などの周辺技術を含め、水素・アンモニアをはじめとする次世代エネルギーのサプライチェーン構築を支援し、「保険」と「リスクマネジメントコンサルティング」の開発・提供を進め、次世代エネルギーのサプライチェーンの実装と安定的な運用に貢献しています。

本シリーズのもと、2022年4月から国内初となる「アンモニア輸送専用保険」、同年7月には「水素輸送専用保険」を開発し、安定的な次世代エネルギーの供給に寄与しています。

また、2024年6月にGHG排出量(メタン)を衛星画像で解析する技術活用について、環境省および国立環境研究所の協力のもと、実証実験を開始しました。本実証結果を踏まえてGHG検知と連動する補償や排出検知サービスを提供していきます。



※ 『SOMPO-ZELO』の「ZELO」は「Zero carbon × Logistics」の略称です。「ネットゼロ(カーボンニュートラル)」「リスクゼロ」を目指し、「ゼロから設計した(=既成概念にとらわれず設計した)専用のリスクソリューション」を提供することで、次世代エネルギーのサプライチェーン構築および社会実装を支援したいという想いが込められています。

② P160 業績データ 事業の概況 (連結)

【誤】

(単位:百万円)

区 分	年 度	2022年度 (2023年3月31日)	2023年度 (2024年3月31日)
(A) 連結ソルベンシー・マージン総額		2,729,225	3,589,804
資本金又は基金等の額		496,623	683,760
価格変動準備金		99,900	104,378
危険準備金		3,636	5,599
異常危険準備金		545,598	525,110
一般貸倒引当金		8,109	93
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)		808,317	1,436,673
土地の含み損益		129,929	134,953
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額 (税効果控除前)		28,256	55,820
保険料積立金等余剰部分		—	—
負債性資本調達手段等		427,000	427,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額		—	—
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金		—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額		25	47
控除項目		21,292	19,597
その他		203,119	235,963
(B) 連結リスクの合計額		1,063,707	1,184,573
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_2^2 + R_3 + R_4})^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$			
損害保険契約の一般保険リスク (R <sub>1</sub> )		413,736	427,963
生命保険契約の保険リスク (R <sub>2</sub> )		887	421
第三分野保険の保険リスク (R <sub>3</sub> )		—	—
少額短期保険業者の保険リスク (R <sub>4</sub> )		97	112
予定利率リスク (R <sub>5</sub> )		12,375	11,114
生命保険契約の最低保証リスク (R <sub>6</sub> )		—	—
資産運用リスク (R <sub>7</sub> )		591,845	713,856
経営管理リスク (R <sub>8</sub> )		27,042	29,911
損害保険契約の巨大災害リスク (R <sub>9</sub> )		304,310	312,740
(C) 連結ソルベンシー・マージン比率[(A)/{(B)×1/2}]×100		513.1%	606.0%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

【正】

(単位:百万円)

区 分	年 度	2022年度 (2023年3月31日)	2023年度 (2024年3月31日)
(A) 連結ソルベンシー・マージン総額		2,729,225	3,589,804
資本金又は基金等の額		496,623	683,760
価格変動準備金		99,900	104,378
危険準備金		3,636	5,599
異常危険準備金		545,598	525,110
一般貸倒引当金		8,109	93
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)		808,317	1,436,673
土地の含み損益		129,929	134,953
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額 (税効果控除前)		28,256	55,820
保険料積立金等余剰部分		—	—
負債性資本調達手段等		427,000	427,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額		—	—
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金		—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額		25	47
控除項目		21,292	19,597
その他		203,119	235,963
(B) 連結リスクの合計額		1,063,707	1,184,574
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_2^2 + R_3 + R_4})^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$			
損害保険契約の一般保険リスク (R <sub>1</sub> )		413,736	427,963
生命保険契約の保険リスク (R <sub>2</sub> )		887	421
第三分野保険の保険リスク (R <sub>3</sub> )		—	—
少額短期保険業者の保険リスク (R <sub>4</sub> )		97	112
予定利率リスク (R <sub>5</sub> )		12,375	11,114
生命保険契約の最低保証リスク (R <sub>6</sub> )		—	—
資産運用リスク (R <sub>7</sub> )		591,845	713,856
経営管理リスク (R <sub>8</sub> )		27,042	29,911
損害保険契約の巨大災害リスク (R <sub>9</sub> )		304,310	312,741
(C) 連結ソルベンシー・マージン比率[(A)/{(B)×1/2}]×100		513.1%	606.0%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

③ P163 業績データ 事業の概況（連結）

【誤】

3 Mysurance株式会社

(単位：百万円)

区 分	年 度	2022年度 (2023年3月31日)	2023年度 (2024年3月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額		1,094	848
純資産の部の合計額(繰延資産等控除後の額)		1,068	801
価格変動準備金		—	—
異常危険準備金		25	47
一般貸倒引当金		—	—
その他有価証券評価差額(税効果控除前)		—	—
土地の含み損益		—	—
契約者配当準備金の一部(除、翌期配当所要額)		—	—
将来利益		—	—
税効果相当額		—	—
負債性資本調達手段等		—	—
控除項目		—	—
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2+R_2^2)}+R_3+R_4$		104	<u>118</u>
保険リスク相当額		100	<u>114</u>
一般保険リスク相当額 (R <sub>1</sub> )		97	112
巨大災害リスク相当額 (R <sub>4</sub> )		2	<u>2</u>
資産運用リスク相当額 (R <sub>2</sub> )		8	8
経営管理リスク相当額 (R <sub>3</sub> )		3	3
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/\{(B)\times 1/2\}]\times 100$		2,098.9%	<u>1,432.3%</u>

(注) 少額短期保険業者

上記の金額および数値は、保険業法施行規則第211条の59および第211条の60ならびに平成18年金融庁告示第14号の規定に基づいて算出しています。

【正】

3 Mysurance株式会社

(単位：百万円)

区 分	年 度	2022年度 (2023年3月31日)	2023年度 (2024年3月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額		1,094	848
純資産の部の合計額(繰延資産等控除後の額)		1,068	801
価格変動準備金		—	—
異常危険準備金		25	47
一般貸倒引当金		—	—
その他有価証券評価差額(税効果控除前)		—	—
土地の含み損益		—	—
契約者配当準備金の一部(除、翌期配当所要額)		—	—
将来利益		—	—
税効果相当額		—	—
負債性資本調達手段等		—	—
控除項目		—	—
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2+R_2^2)}+R_3+R_4$		104	<u>120</u>
保険リスク相当額		100	<u>116</u>
一般保険リスク相当額 (R <sub>1</sub> )		97	112
巨大災害リスク相当額 (R <sub>4</sub> )		2	<u>4</u>
資産運用リスク相当額 (R <sub>2</sub> )		8	8
経営管理リスク相当額 (R <sub>3</sub> )		3	3
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/\{(B)\times 1/2\}]\times 100$		2,098.9%	<u>1,409.9%</u>

(注) 少額短期保険業者

上記の金額および数値は、保険業法施行規則第211条の59および第211条の60ならびに平成18年金融庁告示第14号の規定に基づいて算出しています。